

床下通気送風機 U F V - 6 0

取扱取付説明書（保証書付き）

この取扱取付説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- ご使用／施工前に「1. 安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、必ず保証書とともにいつでも見ることができる場所に保管してください。
- この機器は、電気工事が必要となります。取付工事は必ず所定の資格を持った方が行なってください。
- 施工上の責任は当社では負いかねますので、万一施工上に起因する不都合が生じた場合は、貴店の保証規定により修理していただくようお願いいたします。



1. 安全上のご注意



警告

以下、誤った取扱いをしたときに、死亡、または重傷に結びつく可能性があります。



禁止

- 絶対に改造しないでください。
- 可燃性のガスが漏れた場合は、機器を操作しないでください。
- 取り外しの指定が無い部品は、取り外さないでください。また、指定されている付属部品以外は使用しないでください。
- 機器の近くにガス類等の可燃性物質や、爆発の恐れがある物質を保管したり、使用したりしないでください。
- 機器にはDC24V以外の電源を接続しないでください。また、配線の極性を誤った状態でプレーカを「入」(ON)にしないでください。
- 電源ケーブルに重いものを載せる、ファンで挟む等しないでください。
- 機器の内部部品や、交換用部品等を他の電気機器には使用しないでください。



指示

- 機器に異常が発生した場合は、プレーカを「切」(OFF)にして日本ステイベル（株）にお問い合わせください。
- 子供や身体に障害がある人が機器を操作する場合は、監督者の管理のもと、または安全管理者による適切な指導を受けた上でご使用ください。



注意

以下、誤った取扱いをしたときに、傷害、または家屋・家財等の損害に結び付くもの。



禁止

- 機器を結露水や、水がかかる場所、屋外には設置しないでください。また、水をかけたりしないでください。
- 土台等の床下構造材には、加圧注入材等の薬剤処理を施した材料は使用しないでください。
- 機器に風が当たるような位置に、別の送風機等の気流を流す機器を設置しないでください。
- 電源スイッチは、DC24Vに対応できるもの以外は使用しないでください。
- 機器の電源配線は、磁束や、高調波等の影響を受ける場所、並びに他の電源配線と一緒に引き回さないでください。



指示

- 洪水被害等、床下空間に浸水する可能性がある場合は、機器のプレーカを切ってください。
- 機器を設置して床下空間と居住空間に通気を行なう場合は、基礎断熱工法とした上で、土台と基礎等の取り付け部の気密を確認にしてください。
- 基礎底面はコンクリート打設し、土壌の湿気が床下空間に及ばないように密閉するとともに、工事中の排水のために開口した水抜き穴等は塞いでください。
- 宅内の排水管が床下空間で間接排水となっている場合は、トラップや、防臭キャップで封止して臭気が発散しないようにしてください。
- 床下に使用するボンド等の接着剤は、無害で臭気の無いものをご使用ください。
- 床下空間の防蟻処理は推奨できないため、白蟻の被害の無い断熱材を用いる等の配慮を行なってください。
- やむを得ず床下に防蟻処理を施す場合は、人体や飼育動物等に害のない薬剤を使用してください。
- 床下空間を定期的に清掃できるように、適宜に床下点検口を設けてください。
- 改修工事等で既存建物に機器を設置する場合は、床下に塗布された防蟻処理等の薬剤が完全に発散し、無害となっていることを確認してから使用してください。
- 機器の修理をご依頼の際は、必ず本取扱説明書に付属している保証書を修理業者にご提示ください。
- 取扱説明書の保証書に、お客様、お取扱い店、お取付け日、製造番号等の必要事項を記入し、お取扱い店、及び取扱者印を捺印してください。
- 工事終了後は、必ずお客様に取扱いの説明を行なってください。直接説明できない場合は、現場責任者等代行者に説明し、必ずお客様に取扱いの説明がなされるようにしてください。
- 取扱説明書をお客様に必ず保管していただくようお願いいたします。
- 機器の所有者が変わる場合には、必ず本取扱説明書を新しい所有者に引き継ぎ、保管できるようにしてください。

2. ご使用方法

2-1. 運転を開始する

- ①機器のブレーカを「入」(ON)にします。
- ②電源スイッチがある場合は、電源を「入」にします。



- 電源スイッチは、任意設置の部品です。必ず電源スイッチが付いている訳ではありません。電源スイッチの有無は工事業者にご確認ください。

2-2. 運転を停止する

- ①電源スイッチがある場合は、電源を「切」にします。
- ②機器のブレーカを「切」(OFF)にします。



- 住宅の換気装置と機器のブレーカが一体の場合は、点検時以外は機器のブレーカを「切」(OFF)にしないでください。

3. 日常の点検とお手入れ

- ①機器の運転を停止します。
- ②定期的に床開口部から掃除機でほこりを吸い取ります。
- ③機器の運転を開始します。

4. 点検および修理について

- アフターサービスを依頼される前に本書をよくお読みの上、それでも不具合がある場合、あるいは不明な点がある場合は、ご自分で修理なさらないで下記のQRコードから日本スティーベル(株)のHPのお問合せフォーム、または下記からお問合せください。

TEL: 03-5715-4655



- この機器の補修部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修部品とは、その機器の機能を維持するための部品です。
- 保証書は、お取り扱い店、または施工店からお渡しいたしますので、必ず「お取り扱い店」、「お取付け日」、「製造番号」等の記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みの上、保管してください。
- 修理を依頼される場合、日本スティーベル(株)にお問合せください。保証期間内であれば、消耗品を除き、保証書の記載内容に基づき無料修理を行ないます。保証期間を過ぎても、修理により機器の機能が維持できる場合にはご要望により有料修理致します。



- お客様ご自身で分解、改造した場合は、保証期間であっても無料修理の対象とはなりませんので、予めご了承ください。
- 電気の配線工事、機器の設置工事に関因する問題に関しては、機器の保証期間であっても無料修理の対象とはなりませんので予めご了承ください。

5. 仕様表

型名	UFV-60	
電源	DC24V	
寸法 (mm)	幅/高さ/奥行	214/180/73
質量 (kg)	1.0	
最大風量 (m3/h)	60	
消費電力 (W)	1.44	
騒音値 (dB (A))	24	
ケーブル長 (mm)	280	

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

<本体への表示内容>

- 経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた内容を本体に表示しています。

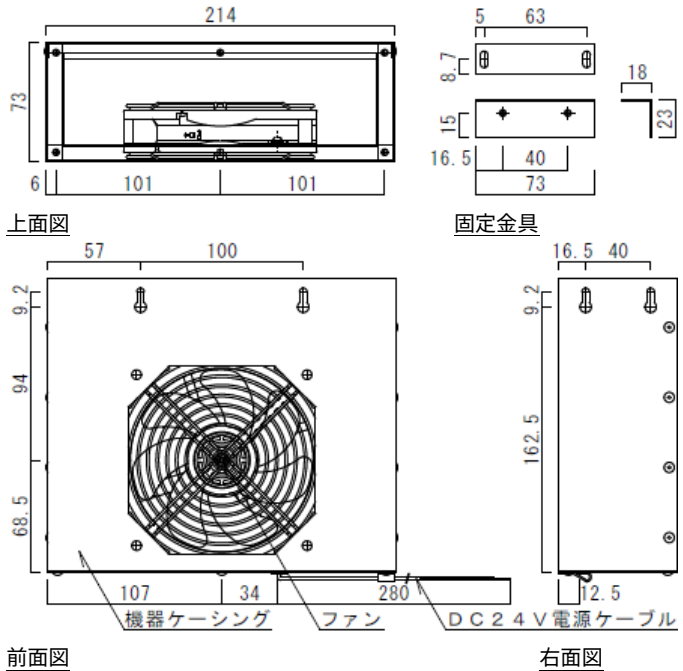
<設計上の標準使用期間とは>

- 運転時間や温湿度等、標準的な使用条件(下表による)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 本機器の設計上の標準使用期間は、製造年を始期としJIS C 9921-2に基づいて右記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。
- 「経年劣化」とは、長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

■標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧	DC24V	定格電圧による
	温度	20℃	JIS C 9603から引用
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取付説明書による
負荷条件		定格負荷	取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	24時間換気8760時間/年	

6. 各部のなまえ



7. 機器の設置

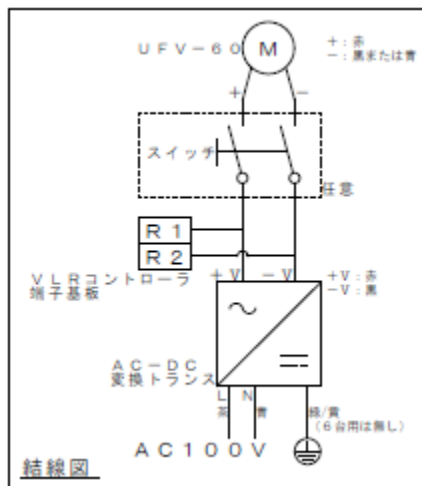
7-1. 配線の接続

- ① V L R-70 のトランスからの配線を、機器と V L R コントローラ端子基板に配線しておきます。
- ② トランスの +V の配線と、機器の「+」赤の配線を付属のスイッチ用コネクタ 2P で電氣的に接続します。
- ③ トランスの -V の配線と、機器の「-」黒または青の配線を付属のスイッチ用コネクタ 2P で電氣的に接続します。



付属スイッチ用コネクタ 2P

- ④ トランスから機器間の途中で電源スイッチを接続する場合は、両切の電源スイッチを使用するか、片切電源スイッチを使用する場合は「+」側の配線にスイッチを接続します。
- ⑤ トランスの一次側配線と屋内配線を接続します。



おねがい

- トランス 2 次側の配線の「+」と「-」は判別付くように配線してください。

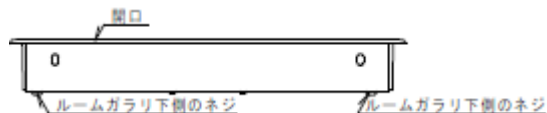
ご注意

- 「V L R 70-8 台用コントローラ J P」で、「V L R 70 ファンユニットモジュール J P」を 8 台接続している場合は、トランスの容量が不足するため、「V L R 70-4 台用コントローラ J P」を 2 個設置する等の対応をしてください。
- 電源スイッチの容量が、機器に適していることを必ず確認してください。

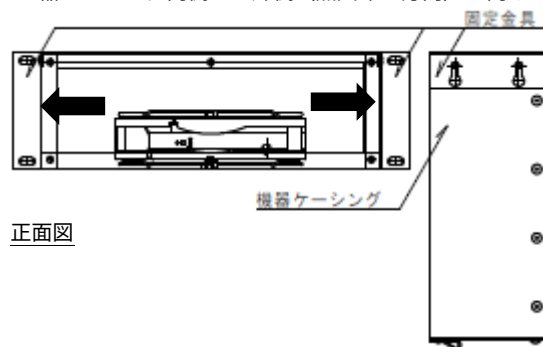
7-2. 機器の固定

7-2-1. ルームガラリーに機器を取り付けする場合

下図は城東テクノの「ルームガラリー YV-7530」です。



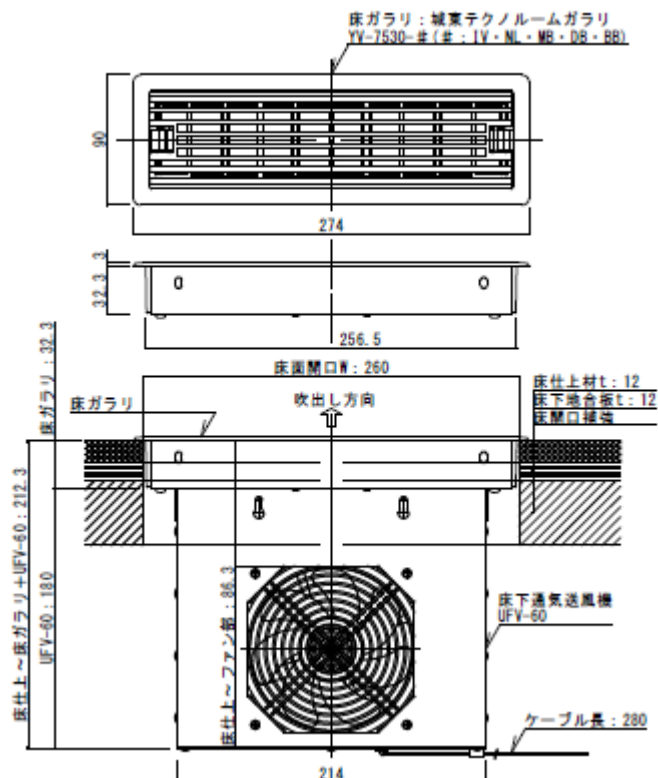
- ① 機器の両側面に付属の固定金具を各 1 個を、同梱の M 4 ネジ 2 本で機器ケーシング内側から外側（黒矢印の方向）に向けて固定します。



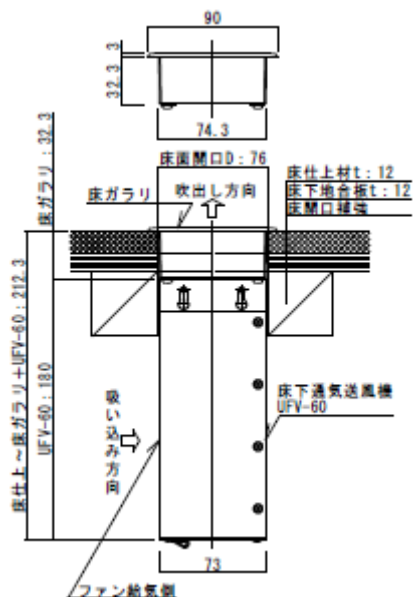
正面図

右面図

- ② ルームガラリー下側のネジ 4 か所を外します。
- ③ 固定金具の上側のネジ穴をルームガラリー下側のネジの位置に合わせて、②で外したネジで固定します。



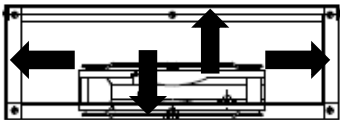
正面納まり図



右面納まり図

7-2-2. 床材に直接機器を固定する場合

①機器の取り付け高さをルームガラリと接触しない高さに決めます。

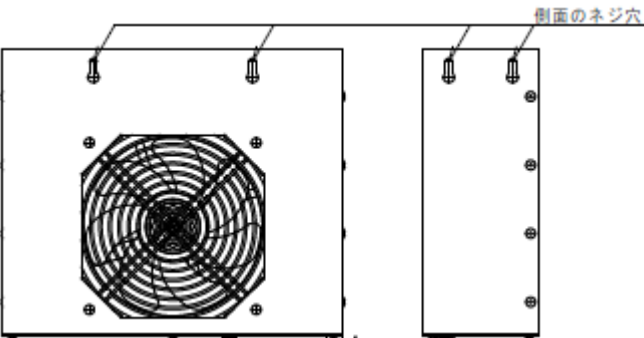


上面図

②機器を側面のネジ穴8か所を利用して、φ4mmの木ネジ4本を機器ケーシング内側から外側に向けて床材に固定します。

③ルームガラリを床面の開口にはめ込みます。

④機器と床材間の隙間は、必ずスポンジテープ等で埋めてください。

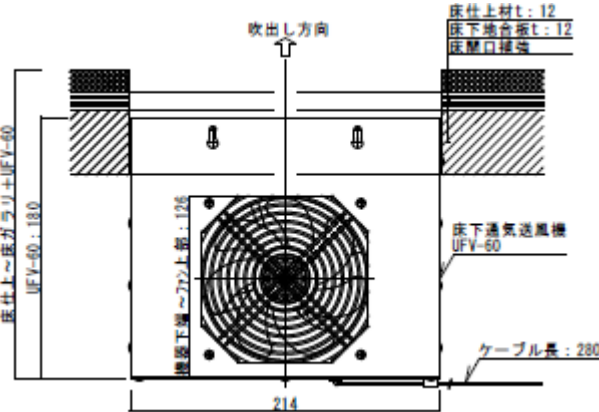


正面図

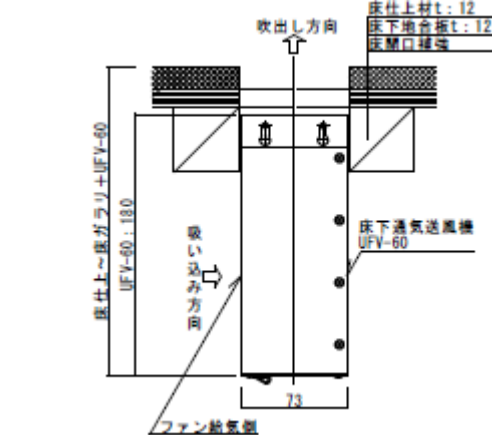
右面図



●必ず対面のネジ穴を利用してください。



正面納まり図



右面納まり図

機器の仕様、外観、及び価格は、予告なく変更する場合があります。

本書の内容、所在地、電話番号は、予告なく変更になることがありますので予めご了承ください。

保証書

本書は、下記〈無料修理規定〉に基づいて下記型名の機器の無料修理を行なうことをお約束するものです。当該機器以外の機器類は、修理の対象といたしません。お取付け日から1年以内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、日本スティーベル（株）に修理をご依頼ください。

お客様	フリナガ	
	お名前	
お取り 扱い店	社名	印
	〒	
	住所	
	電話	
お取付け日		
型名		UFV-60
製造番号		208262-
保証期間		お取付け日から1年

機器はお取付け日から1年保証です。

〈無料修理規定〉

1. お引渡しの仕様条件で取扱取付説明書、機器に貼られているラベル等の注意に従った正常な使用状態で故障した場合には、表記期間無料修理致します。無料修理を受ける際は、本書を提示してください。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - (A) 使用上の不注意、過失、不当な改造や修理、または交換を必要とする不具合部品を交換せずに継続して使用した場合。
 - (B) お取付け後の移設、及び取扱取付説明書に基づいたお取付けがなされていなかったことに起因する故障、及び損傷の場合。
 - (C) 機器を起因としない火災、各種災害、公害、腐食性ガス等の有害ガス、塩害、異常電圧、小動物や虫、昆虫類、及び外部要因による故障、及び損傷の場合。
 - (D) 指定外の電源（電圧・周波数）で使用した場合の故障や損傷。
 - (E) 砂、さび、ごみ、及びほこり等による不具合、故障、損傷があった場合。
 - (F) 消耗部品の交換、及び保守等の費用。
 - (G) 一般建物以外（例えば車両、船舶、粉塵やガスの浮遊する施設、倉庫）等で使用された場合の故障や損傷
3. 以下の場合に生じた費用、及び代金は、本書による無料保証の対象にはなりません。
 - (A) 理由の如何を問わず、機器設置後に、不適切な設定により増加した電気代。
 - (B) 機器を設置したことによって生じた使用場所とその周辺の変色、変形、異音等の補修費用。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

販売者 日本スティーベル株式会社

〒140-0001

東京都品川区北品川1丁目9番2号 TOKYO Y.Bビル 2階

TEL: 03-5715-4655

（営業時間外、土日、祝日及び、特定休業日を除く）

T5241102

20250106A